

2025年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位数	年次・コース			教科担任	
外国語	英語コミュニケーションⅡ	4	2年次			河原井規子・工藤慶文・石橋拓	
使用教科書	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II (東京書籍)		使用副教材	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II WORKBOOK (東京書籍) Database 4800 (桐原書店)			
科目の目標				道徳教育のねらい			
日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 1 必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 2 必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができる。 3 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりすることができる。 4 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができる。 5 多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落からなる文章で詳しく書いて伝えることができる。				1 言語活動による他者との関わりを通じて、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。 2 単元の題材を通じて、世の中の様々な事象に関心を持ち、積極的に関わる姿勢を養う。			
育てたい6つの力 (資質・能力)							
学習活動内容		1	2	3	4	5	6
		主体的学習力	基礎力	思考・分析力	発信・表現力	自他認知・協働能力	計画実行力
1	授業 (リスニング・大意把握)		○	○			
2	授業 (リーディング・情報整理)		○	○			
3	授業 (リプロダクション・要約)			○	○		
4	授業 (ペア活動・グループ活動)	○				○	
5	パフォーマンステスト (スピーキング)			○	○		
6	パフォーマンステスト (ライティング)			○	○		
7	多読	○				○	
8	提出物	○					○
9	小テスト・単元テスト	○	○				
10	課題確認テスト	○	○				○
評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			
	[知識] 学習した言語材料の特徴やよまりに関する事項を理解している。 [技能] 実際のコミュニケーションにおいて、日常的な話題や社会的な話題について、一定の支援のもと文章等を聞く、読む、書く、または話す技能を身に付けている。(40%程度)	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、一定の支援のもと、日常的または社会的な話題について聞く、読む、書く、または話すことができる。 (40%程度)		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら主体的に聞く、読む、書く、または話そうとしている。 (20%程度)			
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。						
		授業での取組	課題への取組	実技テスト	小テスト	課題確認テスト	単元テスト
	知識・技能	○		○	◎	◎	○
	思考・判断・表現	○		◎	○		◎
主体的に学習に取り組む態度	○	◎	○				

英語コミュニケーションⅡ 授業計画

授 業 計 画					実 施 状 況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元 実施 時数	実施反省	
前 期	4	UNIT 1 (10) 単語テスト (毎週) 速読・リスニング (毎週)	危機に瀕する動物について学 び、保護のためにできることを 考える。	助動詞＋完了形 不定詞の意味上の主語 進める・理解や納得を示す		
	5	UNIT 2 (10)	eスポーツと伝統的なスポーツ との違いや、スポーツをスポー ツたらしめる条件とは何かを考 える。	受け身の不定詞 助動詞doによる強調 勧誘する・断る		
	6	UNIT 3 (10) 第1回模擬試験に向けて	多様な食習慣の背景にある文化 や、地球環境への影響について 知る。	先行詞を含む関係副詞 否定語の倒置 提案する・説得する・妥協する		
	7	UNIT 4 (10)	ペニシリンの発明に至る経緯や 後世への影響について理解し、 現在の発明品の意義を考える。	強調構文 関係副詞の非制限用法 想像したことを伝える 相手の考えを聞く		
	8	UNIT 5 (10)	若者が旅行をすることの意義を 踏まえ、ギャップイヤーの賛否 を考える。	接続詞＋分詞 完了不定詞 希望を伝える		
	9	UNIT 6 (10) GTECに向けて	内向的な人の特徴や、性格や振 る舞いが及ぼす影響について理 解し、多様性について考える。	部分否定 誘いを受け入れる うまく誘いを断る		
後 期	10	UNIT 7 (10) 第2回模擬試験に向けて	津田梅子やハリエット・タブマ ンについて知り、紙幣に取り上 げるべき人物について考える。	受け身の進行形 be動詞＋不定詞 自分について伝える		
	11	UNIT 8 (10)	フェイクニュースの歴史や見分 け方を学び、ニュースの真偽を 考察する。	複合関係副詞 話題を発展させる いきさつを説明する		
	12	UNIT 9 (10)	社会の変化を踏まえながら、 今、仕事を選ぶ際に重要なこと について理解する。	過去の習慣 将来したい仕事をたずねる・伝 える		
	1 2	UNIT 10 (10)	学校を改善するための提案と反 論を理解し、学校をよりよくす るための提案を考える。	未来進行形 未来完了形 助言を求める・与える		
	3	まとめの活動	1年間の総まとめとしてプレゼ ンテーション活動を行う。			